



里山と暮らそう

土岐川流域グリーンベルト事業

失われる日本の風景

消え行く
里山

里山は、集落や人里に接した山で、まきや炭、落ち葉による堆肥を供給するなど、人々の暮らしになくてはならないものでした。人の手が加わった半自然の環境といえるものですが、自然と調和しながら暮らしてきた日本人の原風景であり、そこには、豊かな生態系と心ませる美しい景観がありました。

しかし、現在、農業や林業が衰退し、私たちの暮らしもそうした山の資源に頼ることもなくなり、暮らしの中で山とのかかわりが薄れ、日本各地の里山は、急速に失われようとしています。





里山の恩恵

暮らしを潤す

暮らしを守る

里山の恵みは、前述の通り日々の暮らしの燃料として、あるいは、経済活動の資源として重要なものでした。社会が変化し、里山からの資源に頼ることが無くなった現在においても、その美しい景観や自然の豊かさは、失い難いもので、日本各地では、その保護・育成に取り組む活動が広がりを見せています。

また、里山の重要な機能として、土砂災害の防止という大切な側面があります。緑地帯を保全し、適切に管理することによって、乱開発を防ぐとともに、土石流の一因となる倒木などを整理したり、間伐を行って木々の生育を助けることで、土砂の流出や山腹の崩壊を防ぎ、人々の暮らしを土砂災害から守っているのです。さらに、人が常に林内に入ることで、山の異常をい



昭和29年頃の市内の山々

ち早く察知することができるといふ利点もあります。

土岐市においては、山との関係は非常に密接で、かつては竈業のための燃料として、まきが使われたことで大規模な乱伐が行われ、市内の山林の多くがはげ山となり、経済的な恩恵と引き換えに度重なる土砂災害で大きな被害も発生していました。現在は、長年の治山事業と市民の協力により市内の山々には緑が溢れています。反面、人の手が全く入ることがなくなった山は、人が近づくとことのない荒れた山となってしまいました。



里山を守ろう

土岐川流域

グリーンベルト事業

土岐津中学校の南側から西山公園に至る山林は、急傾斜地が多く、人手が入らなくなった現在では、うっそうとした暗い森になっています。間伐されず密生した木々は、生育も悪く、松枯れなどの枯損木も点在し、人が立ち入りにくい山となってしまっています。

そこで、次ページに示したこの森一帯を災害に強く、地



土岐津中学校1年生による整備の様子

域の皆さんの憩いの場となる里山に生まれ変わらせようと、地権者である土岐口財産区のご理解をいただき始まった試みが、「土岐川流域グリーンベルト事業」です。これは、国土交通省が提唱するもので、地域の山を地域の皆さんで守り、活用していただくというものです。現在、多治見市の笠原や市之倉などでも、この取り組みが行われ、地域活性化の役割を担うとともに、中学生の総合学習にも採り入れられています。

この土岐津の森においても、昨年6月から土岐津中学校一年生の総合学習に採り入れて

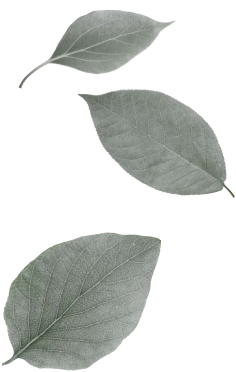


山の恵みが体験できる きのご教室

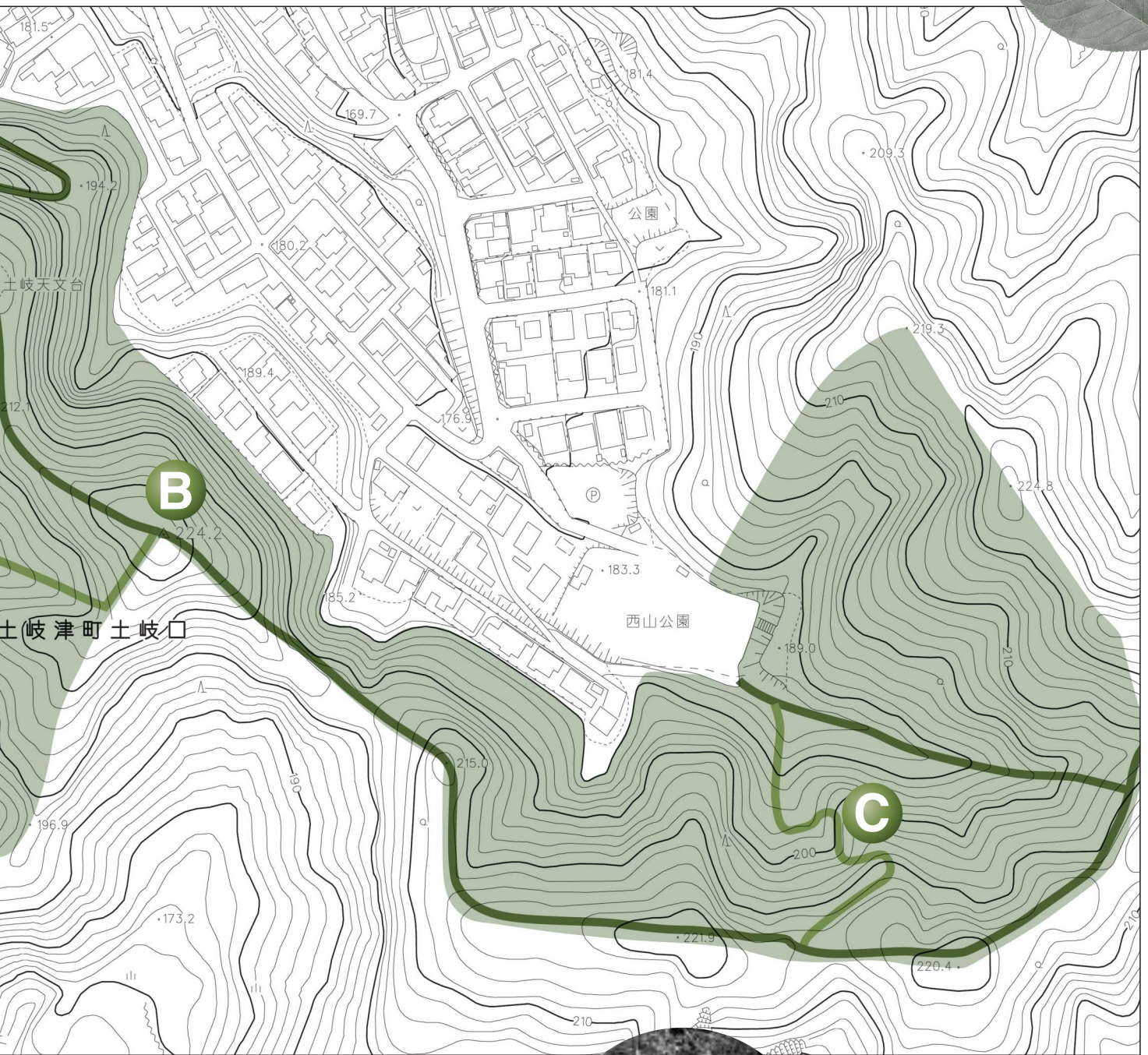
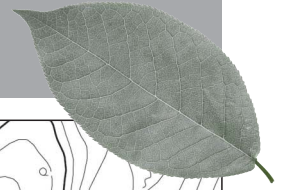


身近な山の魅力を紹介する散策会

いただき、間伐や歩道の整備といった活動や、自然を題材とした授業が始められました。また、地域ボランティアの活動も西山公園周辺で始まり、現在まだ整備途中ですが、歩道の整備や間伐などによって、以前より明るくなった山林は、女性や子どもたちも近づきやすくなり、散歩コースとして利用されるようになりました。







津の森エリアマップ



B 土岐津町が一望できる三角点



A ショウジョウバカマや
トウカイモウセンゴケなどの
希少植物が自生している湿地

-  整備エリア
-  既設の歩道
-  新設された歩道
-  新設予定の歩道



楽しい日課となりました

〔左から〕
南 進さん(土岐津町)
後藤真幸さん(同)



ほとんど毎日ここへ来て作業をしています。空気がきれいで、いい運動にもなり、気持ちがいいです。散歩をする人も日に日に増えてきて、よくなったと喜んでいただけるのが、とてもうれしいです。今は、まだ歩道が一部できたところですが、新しい道を作ったり、間伐材を利用したり、きのこ教室を開いたりなど、さらに皆さんに親しんでいただける山になつたらと思います。

散歩したくなりますね

〔左から〕
林 淳子さん(肥田町)
深津育代さん(土岐津町)
水野房子さん(同)
安藤和子さん(同)



以前は、暗くてとても近づけない山でしたが、歩道ができて明るい山になったので、散歩コースとして利用するようになりました。眺めのいい場所も随所にあつて、身近にこんなすてきな場所があつたんだと再発見しました。散策会やきのこ教室など公民館の行事に採り入れられているようで、とても楽しみにしています。



あなたも参加しませんか？

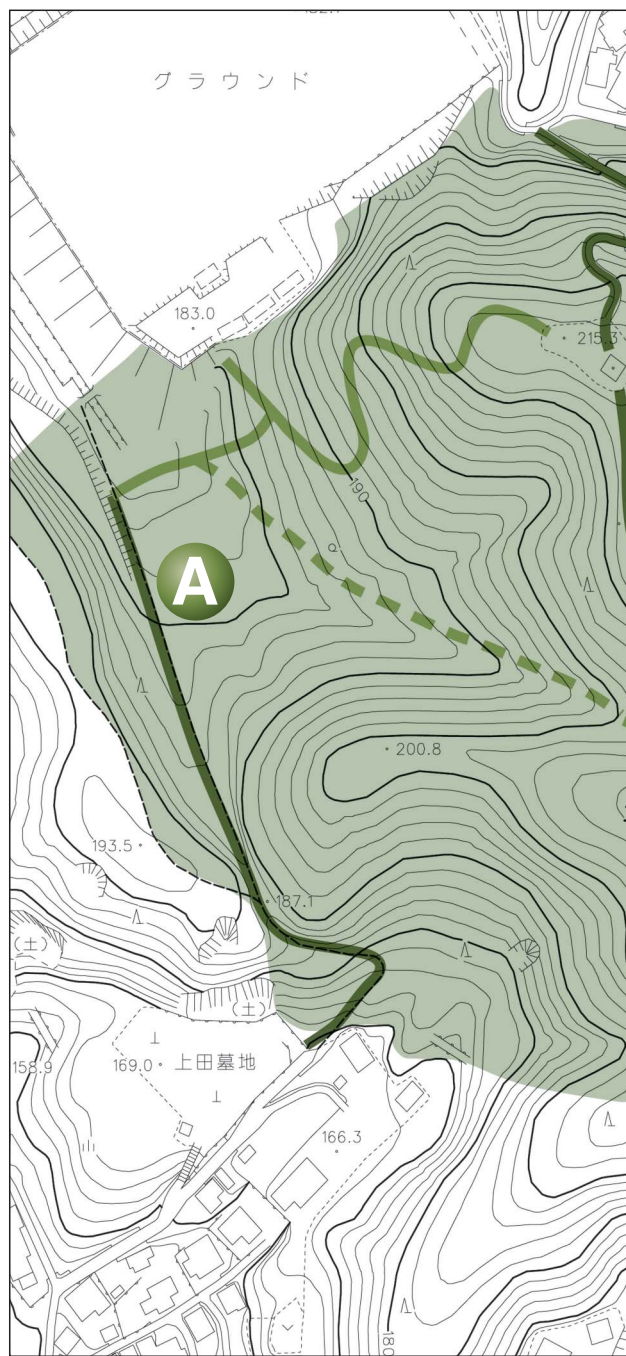
「土岐津の森をすてきな森に」そんな思いのある方は、ぜひこのプロジェクトにご参加ください。年齢性別は問いませんが、未成年者は、保護者同伴でご参加ください。勉強会や森林作業、関連イベントのご案内をお送りします。

活動は、毎月第3土曜日を定例の活動日として、主に次のような活動を行います。

- ◇除伐や枝打ちなどの樹林整備、歩道整備やベンチ作りなどの作業活動
- ◇森林や樹木についての勉強会・講演会、森の散策会などを開催

参加ご希望の方は、監理用地課総務係（内線302）へお問い合わせください。

土岐



C 新設された歩道

